

2 令和7年度公益財団法人わかやま産業振興財団
事業報告

目 次

1	わかやま企業成長戦略事業（経営・販路）	
	（1）中小企業支援センター事業	1
	（2）専門家設置事業	2
	（3）専門家派遣事業	2
	（4）取引あっせん事業	3・4
	（5）経営革新等支援機関機能強化事業	4
2	和歌山県よろず支援拠点事業	5
3	和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点事業	6
4	わかやま地域課題解決型起業支援事業	7
5	わかやま企業成長戦略事業（技術・研究）	
	（1）技術・知的財産強化事業	8
6	国際経済交流支援事業	9
7	わかやま中小企業元気ファンド事業	10
8	わかやま農商工連携ファンド事業	11
9	わかやま産品販促支援事業（国内）	12・13
10	わかやま産品販促支援事業（海外）	14・15
11	債権管理事業	16
12	わかやま産業技術振興事業	
	（1）技術研修事業	17
	（2）専門技術研究会事業	18
	（3）情報提供事業	19
	（4）技術交流促進事業	20・21
	（5）企業交流促進事業	22
13	中小企業知的財産戦略支援事業	23
14	地域活性化雇用創造プロジェクト事業	24
15	成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-tech事業）	25



注）本事業報告におけるR7実績額は千円単位です。

事業名	1 わかやま企業成長戦略事業(経営・販路)(1)中小企業支援センター事業										
R7実績額	—	財源内訳	国	—	県	—	負担金	—	その他	—	
事業内容	ア 企業の総合相談窓口として、あらゆる相談にワン・ストップ対応 受注事業者相談窓口として「取引かけこみ寺」で対応										
事業実績	ア 窓口相談事業										
									相談件数		
	総合窓口	マーケティング、経営全般、資金、ビジネスプラン、技術、会社設立 等							8		
	取引	取引適正化、苦情紛争処理 等						<弁護士対応>		5	
								<相談員対応>		75	
<令和7年度成果> ・ 総合窓口 相談内容を適切な関連窓口、施策へ橋渡し ・ 取引相談 相談内容に対して解決の糸口発見まで対応											
評価指標	指標名	区分	R5			R6			R7		
	弁護士対応 相談件数	計画値	2			2			2		
		結果値	0			2			5		

事業名	1 わかやま企業成長戦略事業(経営・販路) (2) 専門家設置事業											
R7実績額	6,023	財源内訳	国	—	県	6,023	負担金	—	その他	—		
事業内容	起業者等からの各種相談、ベンチャー起業発掘及び起業に関する機運を醸成するための専門職員を配置											
事業実績	<p>相談対応等件数</p> <table border="1"> <tr> <td>起業コーディネーター(1名)</td> <td>348件</td> </tr> </table> <p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 起業コーディネーターが起業者等からの相談に対応し、指導助言を行うとともに、財団、県その他の施策情報を提供 ベンチャー起業支援として、令和8年2月15日に「ビジネスプランコンテスト発表会」を開催 <p>●実践・実行部門 最優秀賞 「麦わらで世界を変える」～ジオパーク循環革命～ ●アイデア部門 最優秀賞 梅やきとりのレトルト化でLet's防災</p>										起業コーディネーター(1名)	348件
起業コーディネーター(1名)	348件											
評価と今後の取組	県内の支援機関に加え、大学・高等専門学校・高校とも連携し、起業者の発掘・支援を行うとともに、地域課題解決型起業支援事業とも連携し、起業者への伴走支援を進めていく。											

事業名	1 わかやま企業成長戦略事業(経営・販路) (3) 専門家派遣事業																																			
R7実績額	4,206	財源内訳	国	—	県	3,276	負担金	930	その他	—																										
事業内容	ア 企業プロデュースチーム4名による「企業カルテ」相談対応 イ 登録専門家による企業診断・助言活動																																			
事業実績	<p>ア 企業プロデュース</p> <table border="1"> <tr> <td>プロデュース会議開催数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>カルテ提出件数</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>カルテ選定数</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>企業プロデュースチーム派遣延べ人数</td> <td>32</td> </tr> </table>  <p>イ 専門家派遣</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>派遣企業数</td> <td>派遣回数</td> </tr> <tr> <td>中小企業診断士等専門家派遣</td> <td>15</td> <td>136</td> </tr> </table> <p>※R6継続案件2件含む</p> <p><令和7年度成果> ※一部抜粋</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業者</th> <th>派遣専門家の専門分野</th> <th>成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造業(食品)</td> <td>新商品開発</td> <td>こだわり商品を自社で製造できるようアイデアを出し、新商品が完成した。</td> </tr> <tr> <td>製造業(機械)</td> <td>人材育成</td> <td>社内情報・意見交換のしやすい職場づくりのための整備ができた。</td> </tr> <tr> <td>製造業(機械)</td> <td>生産管理・生産性向上</td> <td>中・長期企計画の作成を完成することができた。</td> </tr> </tbody> </table>										プロデュース会議開催数	3	カルテ提出件数	8	カルテ選定数	6	企業プロデュースチーム派遣延べ人数	32		派遣企業数	派遣回数	中小企業診断士等専門家派遣	15	136	対象事業者	派遣専門家の専門分野	成果	製造業(食品)	新商品開発	こだわり商品を自社で製造できるようアイデアを出し、新商品が完成した。	製造業(機械)	人材育成	社内情報・意見交換のしやすい職場づくりのための整備ができた。	製造業(機械)	生産管理・生産性向上	中・長期企計画の作成を完成することができた。
プロデュース会議開催数	3																																			
カルテ提出件数	8																																			
カルテ選定数	6																																			
企業プロデュースチーム派遣延べ人数	32																																			
	派遣企業数	派遣回数																																		
中小企業診断士等専門家派遣	15	136																																		
対象事業者	派遣専門家の専門分野	成果																																		
製造業(食品)	新商品開発	こだわり商品を自社で製造できるようアイデアを出し、新商品が完成した。																																		
製造業(機械)	人材育成	社内情報・意見交換のしやすい職場づくりのための整備ができた。																																		
製造業(機械)	生産管理・生産性向上	中・長期企計画の作成を完成することができた。																																		
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7																															
	【ア】企業プロデュースアンケート平均点	計画値	20	20	20																															
		結果値	17	20	20																															
	【イ】専門家派遣申込件数	計画値	12	12	12																															
		結果値	18	18	15																															
評価と今後の取組	【ア】令和7年度で事業終了。今後は、よろず支援拠点や専門家派遣事業にて対応していく。 【イ】専門家派遣事業の過程で確認できる課題をより多く解決できるよう、他の財団事業と連携し、フォローを行っていく。																																			

事業名	1 わかやま企業成長戦略事業(経営・販路) (4)取引あっせん事業																												
R7実績額	7,429	財源内訳	国	—	県	7,429	負担金	—	その他	—																			
事業内容	ア 受・発注企業の登録 イ 受・発注企業を訪問・開拓し、県内企業への発注情報提供、取引あっせんを実施 ウ 県内外の大手企業を招へいし、商談会等を開催 エ 中小企業ガイドブック(デジタル版)の発行																												
事業実績	ア 登録企業の業種別内訳 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">内訳</th> </tr> <tr> <th>登録企業数</th> <th>機械金属関係</th> <th>繊維関係</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発注企業</td> <td>460</td> <td>40.2%</td> <td>40.0%</td> <td>19.8%</td> </tr> <tr> <td>受注企業</td> <td>901</td> <td>50.7%</td> <td>18.0%</td> <td>31.3%</td> </tr> </tbody> </table>											内訳				登録企業数	機械金属関係	繊維関係	その他	発注企業	460	40.2%	40.0%	19.8%	受注企業	901	50.7%	18.0%	31.3%
		内訳																											
		登録企業数	機械金属関係	繊維関係	その他																								
	発注企業	460	40.2%	40.0%	19.8%																								
	受注企業	901	50.7%	18.0%	31.3%																								
	イ 取引あっせんの状況 (あっせん成立件数、取引成立金額はR7年度の結果) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>あっせん件数(R7)</th> <th>あっせん成立件数</th> <th>取引成立金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>140</td> <td>5</td> <td>934</td> </tr> </tbody> </table>										あっせん件数(R7)	あっせん成立件数	取引成立金額(千円)	140	5	934													
	あっせん件数(R7)	あっせん成立件数	取引成立金額(千円)																										
	140	5	934																										
	<令和7年度成果> <ul style="list-style-type: none"> 企業訪問による個別あっせんや商談会開催によるあっせんを実施 発注企業をアテンドし、県内受注企業の工場見学会を実施 																												
	ウ 商談会等開催事業 取引商談会 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">商談会名 (開催地)</th> <th colspan="2">参加企業数</th> <th rowspan="2">商談件数</th> <th rowspan="2">開催日</th> </tr> <tr> <th>発注企業</th> <th>受注企業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>わかやま取引商談会 (和歌山市)</td> <td>28</td> <td>42</td> <td>127</td> <td>R7.9.10</td> </tr> <tr> <td>西日本合同広域商談会 (京都市)</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>44</td> <td>R8.2.17-18</td> </tr> </tbody> </table>										商談会名 (開催地)	参加企業数		商談件数	開催日	発注企業	受注企業	わかやま取引商談会 (和歌山市)	28	42	127	R7.9.10	西日本合同広域商談会 (京都市)	2	16	44	R8.2.17-18		
商談会名 (開催地)	参加企業数		商談件数	開催日																									
	発注企業	受注企業																											
わかやま取引商談会 (和歌山市)	28	42	127	R7.9.10																									
西日本合同広域商談会 (京都市)	2	16	44	R8.2.17-18																									
※西日本合同広域商談会(京都市):上記数値は和歌山県企業数																													
<令和7年度成果> <ul style="list-style-type: none"> 県内企業が商談成立を目指し、和歌山・京都で積極的な商談を実施 (令和8年度に、商談後のフォロー及び成果調査実施) 																													
																													
わかやま取引商談会(和歌山市)					西日本合同広域商談会(京都市)																								

事業績	エ 中小企業ガイドブック(デジタル版)の発行				
					
	デジタル版ガイドブック 紹介ページ例				
	<p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業ガイドブック： 県内企業の技術力情報等を中心に編集。主に県外企業向けに情報を提供 <p>2025年版・・・県内294企業を掲載 企業の有する「加工技術」や「自社開発製品」などを写真入で紹介</p>				
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7
	商談会 参加企業数	計画値	80	80	70
		結果値	93	75	88
評価と今後の取組	新規取引の成約や商談会後の継続的なやり取りに発展する案件もあり、商談機会の創出につながった。引き続き、受発注企業の増加に努め、県内企業の販路開拓支援に取り組んでいく。				

事業名	1 わかやま企業成長戦略事業(経営・販路)(5)経営革新等支援機関機能強化事業																				
R7実績額	6,146	財源内訳	国	—	県	6,146	負担金	—	その他	—											
事業内容	認定支援機関マネージャーを配置し、認定支援機関の関与が必要とされる大型補助事業をはじめ様々な施策に関する申請相談や事業計画策定、事業実施後のフォローアップなどを行う。																				
事業績	<p>相談対応等件数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>認定支援機関マネージャー(1名)</td> <td>89件</td> </tr> </table> <p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 成長加速化を目指す事業者の掘り起こしを行い、国の大型補助事業を申請を支援 新事業進出補助金・・・3件申請支援、うち1件採択 成長加速化補助金・・・2件申請支援、採択発表待ち <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>補助事業</th> <th>補助率</th> <th>補助限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新事業進出補助金</td> <td>1/2</td> <td>2,500万円～7,000万円</td> </tr> <tr> <td>成長加速化補助金</td> <td>1/2</td> <td>5億円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 事業再構築補助金の採択後のフォローアップも継続して実施 										認定支援機関マネージャー(1名)	89件	補助事業	補助率	補助限度額	新事業進出補助金	1/2	2,500万円～7,000万円	成長加速化補助金	1/2	5億円
認定支援機関マネージャー(1名)	89件																				
補助事業	補助率	補助限度額																			
新事業進出補助金	1/2	2,500万円～7,000万円																			
成長加速化補助金	1/2	5億円																			
評価と今後の取組	成長加速を目指す事業者に対し、県内の支援機関と連携し、国の大型補助事業の申請事業者の発掘・支援を行うとともに、伴走支援を行った。今後も国の大型補助事業をはじめ、事業者の経営課題の整理や自社の強みの明確化、経営戦略の策定等について支援を継続して行っていく。																				




事業名	2 和歌山県よろず支援拠点事業																																					
R7実績額	77,733	財源内訳	国	77,733	県	—	負担金	—	その他	—																												
事業内容	中小企業・小規模事業者のすべて(「よろず」)の経営課題に対応する相談拠点 <目的> ○ 地域の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者が抱える経営課題に対して、ワンストップで対応することで事業者の活性化を図る ○ 国及び地方自治体の各種支援施策に精通し、総括的な活用を図る ○ 地域の支援機関・専門家等と連携体制を強化し、支援モデル・ノウハウ等の浸透を図る																																					
事業実績	1 相談等実績 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標件数</th> <th>実績件数</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来訪相談者数</td> <td>2,400</td> <td>2,547</td> <td>106.1%</td> </tr> <tr> <td>相談対応件数</td> <td>6,100</td> <td>5,617</td> <td>92.1%</td> </tr> </tbody> </table> 2 セミナー等開催実績 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>講座・セミナー名</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>EC事業者向けセミナー</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>創業支援セミナー</td> <td>30回</td> </tr> <tr> <td>生活衛生営業相談会</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>少人数勉強会</td> <td>43回</td> </tr> <tr> <td>事業承継セミナー</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>人手不足・生産性向上セミナー</td> <td>17回</td> </tr> <tr> <td>インボイスセミナー</td> <td>13回</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>セミナーの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>											目標件数	実績件数	達成率	来訪相談者数	2,400	2,547	106.1%	相談対応件数	6,100	5,617	92.1%	講座・セミナー名	開催回数	EC事業者向けセミナー	2回	創業支援セミナー	30回	生活衛生営業相談会	5回	少人数勉強会	43回	事業承継セミナー	1回	人手不足・生産性向上セミナー	17回	インボイスセミナー	13回
	目標件数	実績件数	達成率																																			
来訪相談者数	2,400	2,547	106.1%																																			
相談対応件数	6,100	5,617	92.1%																																			
講座・セミナー名	開催回数																																					
EC事業者向けセミナー	2回																																					
創業支援セミナー	30回																																					
生活衛生営業相談会	5回																																					
少人数勉強会	43回																																					
事業承継セミナー	1回																																					
人手不足・生産性向上セミナー	17回																																					
インボイスセミナー	13回																																					
評価指標	指標名	区分	R5		R6		R7																															
相談等実績 左:計画値 右:結果値	来訪相談者数		2,250	2,456	2,400	2,529	2,400	2,547																														
	相談対応件数		4,500	6,560	5,245	5,687	6,100	5,617																														
評価と今後の取組	相談体制の強化と実施機関をはじめとする支援機関との連携強化を行ったことで、来訪相談者数が、年度計画を上回る実績・成果に繋がった。一方、相談対応件数については、目標を下回った。今後は相談事業者に対してきめ細やかな情報発信などを行い、対応件数の増加に繋げたい。当財団は実施機関として、「よろず支援拠点」をサポートするため、引き続き財団内の各拠点や支援機関との連携強化を行い、相談件数の増加とともに効果的な事業者支援につながるよう取り組む。																																					

事業名	3 和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点事業																									
R7実績額	64,183	財源内訳	国	—	県	64,183	負担金	—	その他	—																
事業内容	県内中小企業の経営革新や生産性向上等の「攻めの経営」への取組を促進するために必要なプロフェッショナル人材の採用を支援																									
事業実績	1 相談等実績																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標件数</th> <th>実績件数</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>300</td> <td>161</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>人材会社への取次数</td> <td>150</td> <td>102</td> <td>68%</td> </tr> <tr> <td>人材獲得件数(正雇用・副業)</td> <td>90</td> <td>118</td> <td>131%</td> </tr> </tbody> </table>											目標件数	実績件数	達成率	相談件数	300	161	54%	人材会社への取次数	150	102	68%	人材獲得件数(正雇用・副業)	90	118	131%
		目標件数	実績件数	達成率																						
	相談件数	300	161	54%																						
	人材会社への取次数	150	102	68%																						
	人材獲得件数(正雇用・副業)	90	118	131%																						
	2 セミナー／出張相談会開催実績																									
	①正雇用人材の確保及び副業・兼業人材の活用について、人材会社及び活用企業を講師として実施																									
	②田辺商工会議所にて月1回、相談会(正雇用／副業)を実施																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">セミナー(オンライン)</th> <th>田辺</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>参加事業社</th> <th>相談会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5回</td> <td>39社</td> <td>12回</td> </tr> </tbody> </table>										セミナー(オンライン)		田辺	回数	参加事業社	相談会	5回	39社	12回							
セミナー(オンライン)		田辺																								
回数	参加事業社	相談会																								
5回	39社	12回																								
3 補助事業																										
①成長企業支援補助金 県内企業の中核人材採用を支援するため、人材紹介会社手数料の一部を補助																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>確定額</th> <th>補助率</th> <th>補助限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1件(1社)</td> <td>1,000千円</td> <td>1/2</td> <td>100万円</td> </tr> </tbody> </table>										件数	確定額	補助率	補助限度額	1件(1社)	1,000千円	1/2	100万円									
件数	確定額	補助率	補助限度額																							
1件(1社)	1,000千円	1/2	100万円																							
②副業・兼業人材活用促進補助金 県内企業による初めての副業・兼業人材を活用した課題解決の取り組みを支援するため、人材紹介会社手数料及び人材報酬の一部を補助																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>確定額</th> <th>補助率</th> <th>補助限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>55件(55社)</td> <td>15,221千円</td> <td>8/10</td> <td>45万円</td> </tr> </tbody> </table>										件数	確定額	補助率	補助限度額	55件(55社)	15,221千円	8/10	45万円									
件数	確定額	補助率	補助限度額																							
55件(55社)	15,221千円	8/10	45万円																							
③副業・兼業人材活用拡大推進補助金 県内企業が副業・兼業人材を活用した課題解決に繰り返し取り組むことを支援するため、人材紹介会社手数料の一部を補助																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>確定額</th> <th>補助率</th> <th>補助限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4件(2社)</td> <td>110千円</td> <td>1/2</td> <td>10万円</td> </tr> </tbody> </table>										件数	確定額	補助率	補助限度額	4件(2社)	110千円	1/2	10万円									
件数	確定額	補助率	補助限度額																							
4件(2社)	110千円	1/2	10万円																							
評価指標	指標名	区分		R5		R6		R7																		
	獲得人材人数	計画値	(左:正雇用 右:副業)	40	30	40	40	40	50																	
		結果値		43	33	54	42	45	73																	
評価と今後の取組	<p>正雇用人材採用については、いっそう厳しさは増しており、中核人材を採用するべく補助金の活用希望企業は17社あったものの、採用が実現したのは、1社のみにとどまった。</p> <p>一方で、当拠点の働きかけにより、活用人材紹介事業者を拡げることで、複数の正雇用人材の獲得に成功した企業もあった。今後も新規企業への働きかけを促進していく。</p> <p>副業・兼業人材活用については、全額国庫負担をもって令和7年度より開始した高率補助(補助率8/10)制度の活用により、KPIの約1.5倍増となった。長期にわたって高率補助制度の存続が見込めない中、支援機関との連携をより深め、少ない自己負担で経営課題解決に取り組む企業をさらに拡大していくとともに、副業兼業人材の活用が効果的な経営課題の解決手法としての認知度が向上するよう取り組んでいく。</p>																									

事業名	4 わかやま地域課題解決型起業支援事業									
R7実績額	67,741	財源内訳	国	—	県	67,081	負担金	660	その他	—
事業内容	地域の諸課題の解決に通じた地域活力の向上を図ることを目的に、県内で創業する者に対して、その初期投資に必要な経費の一部を補助									
事業実績	1 補助実績									
			件数	確定額	補助率	補助限度額				
			30	49,062千円	1/2	200万円				
	＜令和7年度主な成果事例＞									
										
				中井真生子氏 / On Farm to Table						
				働くママのお助け隊！麴で結ぶ「身体と心に優しい家族時間」			堂本洋介氏 / 堂本義肢製作所 地域の医療福祉に貢献。熟練技術のオーダーメイド義肢装具製作事業			
	2 わかやま創業スクール									
	県内での起業を予定している方向けに、起業に必要な知識・ノウハウを体系的に学ぶワークショップ主体の講座を開催（和歌山市）									
			開催期間	実施数	受講者					
		令和7年7月26日～11月29日	全10回	20						
					わかやま創業スクールの様子					
3 その他										
事業名		阪神百貨店イベント出展								
場所		大阪市北区梅田1丁目13番13号								
事業内容		補助金の採択者を対象に、阪神百貨店での販促イベントを開催。								
事業者		Y'sLABO (KiiKa)、さいさい長屋、うなカフェ55、和歌濱かまぼこ株式会社、株式会社和み、菓子工房HOCCO、K型 chocolate company、はこむね果樹園(計8社)								
										
		催事の様子								
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7					
	助成事業予定件数と事業化件数	計画値	28	27	27					
		結果値	27	30	30					
評価と今後の取組	事業計画の質を向上させるため、「わかやま創業スクール」開催、他の支援機関（地域おこし協力隊やNPOサポートセンター、市町村等）との連携による相談対応の充実、週末起業家などの起業予備軍の発掘・啓発活動の実施、よろず支援拠点や日本政策金融公庫との連携強化など、起業に関する一貫した支援に取り組むことができた。									

事業名	5 わかやま企業成長戦略事業(技術・研究)(1)技術・知的財産強化事業															
R7実績額	10,357	財源内訳	国	—	県	10,357	負担金	—	その他	—						
事業内容	<p>知的財産や技術の活用、特許や技術シーズのマッチングによる事業化促進等を支援するため、各コーディネーターを配置</p> <p>ア 新事業支援コーディネーター(週4日) 知的財産や技術を活用したアドバイスや事業化支援等</p> <p>イ 科学技術コーディネーター(週4日) 公設試の研究成果の技術移転、産学官連携による研究開発プロジェクトの立案等を アドバイス、コーディネート等</p>															
事業実績	<p>各コーディネーターによる相談件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>担当</th> <th>相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 新事業支援コーディネーター</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>イ 科学技術コーディネーター</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table> <p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コーディネーターについては、企業からの相談に対して大学等や企業の技術シーズを紹介し、マッチング。また、公設試の技術を商品化するための産学官連携を実施。当財団事業の「わかやま中小企業元気ファンド」や「わかやま農商工連携ファンド」の相談対応や県事業の「先駆的産業技術開発支援事業」等の申請をサポートするなど、企業に伴走する形で継続支援を行った。 <p>ア 新事業支援コーディネーター 大学、公設試のシーズや企業のニーズ等をヒアリングし、商品化に結び付けるため、産学連携を支援した。</p> <p>イ 科学技術コーディネーター 和歌山県内企業を訪問し、県及び財団の支援事業の周知を図り、産学官連携や企業マッチング案件の掘り起こしを実施した。</p>										担当	相談件数	ア 新事業支援コーディネーター	182	イ 科学技術コーディネーター	158
担当	相談件数															
ア 新事業支援コーディネーター	182															
イ 科学技術コーディネーター	158															
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7											
	相談件数	計画値	300	240	240											
		結果値	395	364	340											
評価と今後の取組	<p>相談件数は計画値を上回っているが、今後も企業のニーズに応じたきめ細やかな支援が必要と考える。そのためにも、さらに企業や学(大学、高専等)の情報収集に努め、関係機関と情報共有することにより、企業の技術課題解決を迅速に行えるよう、引き続き積極的な企業・学術機関等の訪問を行っていく。</p>															

事業名	6 国際経済交流支援事業																		
R7実績額	3,815	財源内訳	国	—	県	3,815	負担金	—	その他	—									
事業内容	貿易、投資など、国際間取引に関する支援																		
事業実績	国際経済サポートデスク地域別相談件数																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>アジア</th> <th>ヨーロッパ</th> <th>北米</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table>					アジア	ヨーロッパ	北米	その他	合計	40	10	9	11	70				
アジア	ヨーロッパ	北米	その他	合計															
40	10	9	11	70															
評価指標	<p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 国際経済サポートデスク <p>支援企業の海外ビジネスに関する課題について助言や支援事業の紹介を行った。助言にあたっては相談員の知見・経験を活かした課題の深堀や助言対応を実施。複雑な課題についても、他機関とのネットワークを活かして適切な情報提供を行った。</p>																		
	指標名	区分	R5	R6	R7														
相談対応件数	計画値	結果値	100	50	50														
			69	41	70														
評価と今後の取組	<p>令和7年度から「海外取引拡大推進プロジェクト」が発足し、支援事業が拡張したことで、企業からの相談件数も増加した。相談員は海外相談の最初の対応を行う役割として、助言や支援事業への斡旋を行った。</p> <p>県内外の支援機関との連携も密に行い、適宜支援情報の提供を行う等、海外支援の質向上に貢献している。令和8年度においても引き続き、県内企業への支援を継続し、海外展開を行う企業数の増加を目指していく。</p>																		

事業名	7 わかやま中小企業元気ファンド事業									
R7実績額	26,863	財源内訳	国	—	県	23,303	負担金	—	その他	3,560
事業内容	本県の強みである地域資源(農林水産物、鉱工業品とその製造技術、観光資源等)を活用した新商品・新サービスの開発事業に助成									
事業実績	◎ 基金82億円(国64億円、県2億円、銀行等16億円)の運用益や県補助金を活用する									
	助成事業実績									
	分類		件数	確定額(千円)		補助率	補助限度額			
	地域資源活用	A	2	1,271		2/3以内	50万円～99万円			
		B	9	23,714			100万円～600万円			
	合計		11	24,985						
	地域資源活用A		地域資源を活用して新商品開発等を行う中小企業を支援する事業							
	地域資源活用B		上記対象事業のうち、助成事業完了後3年後に新規事業従事者3人以上又は新規事業売上額1,200万円以上を見込める事業							
	<令和7年度主な成果事例>									
	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社たがみ 熊野米と地域食材を活用したアイスの商品開発 									
										
<ul style="list-style-type: none"> 堀忠酒店 「梅ワイン」の試供品を作成・配布して意見を伺い、顧客の要望に沿った商品化を実施する。 										
										
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7					
	事業完了後3年後の事業化率が60%以上	採択数	16	8	11					
		事業化数(見込含)	11	3	6					
	事業化率	68.8%	37.5%	54.5%						
評価と今後の取組	事業完了後3年以内に目標値である事業化率60%以上の達成を見込んでいる。採択後はこれまで以上に事業者の現状把握に努め、きめ細やかなフォローアップをし、審査委員会においても状況報告を行っていく。事業完了後も事業化に向けた課題解決や販売促進など、その他支援事業につなぎながらフォローアップを行っていく。									

事業名	8 わかやま農商工連携ファンド事業																					
R7実績額	5,266	財源内訳	国	—	県	2,332	負担金	—	その他	2,934												
事業内容	<p>県内の中小企業者等と農林漁業者の連携体が取り組む下記の事業に助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新商品や新サービスの開発事業 ・ 新たな生産方法や新たな販売方法の開発事業 																					
事業実績	<p>◎ 基金23億円(国16億円・県1億円・銀行等6億円)の運用益や県補助金を活用する</p> <p>助成事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者名</th> <th>確定額(千円)</th> <th>補助率</th> <th>補助限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代表)有限会社紀州高田果園 共同)特定非営利活動法人南高梅の会</td> <td>3,000</td> <td>2/3以内</td> <td>50万円～300万円</td> </tr> <tr> <td>代表)紀州蔵 粹 共同)鬮龍丸水産</td> <td>1,960</td> <td>2/3以内</td> <td>50万円～300万円</td> </tr> </tbody> </table> <p><令和7年度主な成果事例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有限会社紀州高田果園 / 特定非営利活動法人南高梅の会 完熟南高梅の生果の風味を生かした商品開発 										事業者名	確定額(千円)	補助率	補助限度額	代表)有限会社紀州高田果園 共同)特定非営利活動法人南高梅の会	3,000	2/3以内	50万円～300万円	代表)紀州蔵 粹 共同)鬮龍丸水産	1,960	2/3以内	50万円～300万円
	事業者名	確定額(千円)	補助率	補助限度額																		
	代表)有限会社紀州高田果園 共同)特定非営利活動法人南高梅の会	3,000	2/3以内	50万円～300万円																		
	代表)紀州蔵 粹 共同)鬮龍丸水産	1,960	2/3以内	50万円～300万円																		
																						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紀州蔵 粹 / 鬮龍丸水産 新ブランド 紀州餅カツオ直送便 																					
																						
	 <p>保冷ボックス</p>																					
	 <p>餅食感の指標検討</p>  <p>デリボックス</p>																					
	評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7																
事業完了後3年後の 事業化率が30%以上		採択数	1	3	2																	
		事業化数(見込含)	1	3	1																	
	事業化率		100.0%	100.0%	50.0%																	
評価と今後の取組	<p>事業完了後3年以内に事業化率30%以上の達成を目標にしており、採択後はこれまで以上に事業者の現状把握に努め、きめ細やかなフォローアップをし、審査委員会においても状況報告を行っていく。事業化できていない案件については、事業化に向けた課題解決や販売促進など、その他支援事業につながりながらフォローアップを行っていく。</p>																					

事業名	9 わかやま産品販促支援事業(国内)																											
R7実績額	41,605	財源内訳	国	—	県	34,810	負担金	6,795	その他	—																		
事業内容	ア 専門展示会 集団出展 イ 専門展示会 個別出展支援 ウ わかやま産品商談会の開催																											
事業実績	ア 専門展示会 集団出展																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>展示会名</th> <th>出展社数</th> <th>開催期間</th> <th>来場者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械要素技術展</td> <td>9</td> <td>R7.7.9~7.11</td> <td>55,749</td> </tr> <tr> <td>関西機械要素技術展</td> <td>10</td> <td>R7.10.1~10.3</td> <td>30,615</td> </tr> <tr> <td>インバウンド向けグッズEXPO 夏</td> <td>10</td> <td>R7.7.2~7.4</td> <td>34,042</td> </tr> <tr> <td>東京インターナショナル・ギフト・ショー秋</td> <td>10</td> <td>R7.9.3~9.5</td> <td>143,548</td> </tr> <tr> <td>LIFE×DESIGN春</td> <td>6</td> <td>R8.2.4~2.6</td> <td>45,537</td> </tr> </tbody> </table>				展示会名	出展社数	開催期間	来場者数(人)	機械要素技術展	9	R7.7.9~7.11	55,749	関西機械要素技術展	10	R7.10.1~10.3	30,615	インバウンド向けグッズEXPO 夏	10	R7.7.2~7.4	34,042	東京インターナショナル・ギフト・ショー秋	10	R7.9.3~9.5	143,548	LIFE×DESIGN春	6	R8.2.4~2.6	45,537
	展示会名	出展社数	開催期間	来場者数(人)																								
	機械要素技術展	9	R7.7.9~7.11	55,749																								
	関西機械要素技術展	10	R7.10.1~10.3	30,615																								
	インバウンド向けグッズEXPO 夏	10	R7.7.2~7.4	34,042																								
	東京インターナショナル・ギフト・ショー秋	10	R7.9.3~9.5	143,548																								
	LIFE×DESIGN春	6	R8.2.4~2.6	45,537																								
																												
	<p style="text-align: center;">熱心な専門バイヤーであふれる展示会場 (左:機械要素技術展 右:LIFE×DESIGN春)</p>																											
	<p><令和7年度成果></p>																											
	商談見込件数(出展直後)																											
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機械要素技術展 75 件 ・ 関西機械要素技術展 96 件 ・ インバウンド向けグッズEXPO 夏 82 件 ・ 東京インターナショナル・ギフト・ショー秋 106 件 ・ LIFE×DESIGN春 37 件 																											
	イ 専門展示会 個別出展支援 国内個別出展支援事業費補助金																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>件数</th> <th>出展展示会(抜粋)</th> <th>補助金額</th> <th>補助率</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ インテリアライフスタイル2025(東京) ・ FOOD EX JAPAN2026(東京) ・ 福岡ギフトショー(福岡)等 </td> <td>5,958千円</td> <td>1/2以内</td> <td>10万円以上 50万円以内</td> </tr> </tbody> </table>										件数	出展展示会(抜粋)	補助金額	補助率	補助額	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ インテリアライフスタイル2025(東京) ・ FOOD EX JAPAN2026(東京) ・ 福岡ギフトショー(福岡)等 	5,958千円	1/2以内	10万円以上 50万円以内								
件数	出展展示会(抜粋)	補助金額	補助率	補助額																								
17	<ul style="list-style-type: none"> ・ インテリアライフスタイル2025(東京) ・ FOOD EX JAPAN2026(東京) ・ 福岡ギフトショー(福岡)等 	5,958千円	1/2以内	10万円以上 50万円以内																								

事業 実績	<p>ウ わかやま産品商談会の開催</p> <p>＜会場＞ ホテルアバローム紀の国(和歌山市)</p> <p>＜開催日＞ 令和7年11月20日</p> <p>＜概要＞ 魅力ある自社商品を持つ県内企業と県内外購買企業とのマッチングの場として商談会を開催(令和7年度で22回目)。</p> <p>＜令和7年度成果＞</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2">出展企業数</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">来場者数</td> <td>来場人数</td> <td>267</td> </tr> <tr> <td>来場企業数</td> <td>138</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 名刺交換件数 1,883 件 ・ 見積依頼件数 230 件 ・ 商談件数・商談見込件数 211 件 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>					出展企業数		79	来場者数	来場人数	267	来場企業数	138
	出展企業数		79										
来場者数	来場人数	267											
	来場企業数	138											
評価 指標	指標名	区分	R5	R6	R7								
【ア】全集団出展 出展社数	計画値		49	49	48								
	結果値		50	52	45								
【イ】補助金件数	計画値		13	12	13								
	結果値		20	19	17								
【ウ】出展者数	計画値		50	80	80								
	結果値		80	81	79								
評価と 今後の取組	<p>【ア】成約の創出につなげることができており、今後は成約件数の更なる増加・拡大に向け、出展前から当日・出展後を見据えた伴走支援を行っていく。</p> <p>【イ】多くの企業に出展及び販路開拓の機会を提供するための広報を引き続き行うとともに、必要に応じて出展後のフォローを行い、出展効果の向上に努めていく。</p> <p>【ウ】令和7年度は、商談をより促進するため個別商談会を併せて開催し、商談機会の創出を図った。今後は商談機会の更なる創出に向け、出展企業およびバイヤーの掘り起こしを進めていく。</p>												

事業名	10 わかやま産品販促支援事業(海外)																				
R7実績額	31,289	財源内訳	国	—	県	15,899	負担金	717	その他	14,673											
事業内容	<p>ア 海外輸出企業可能性発掘調査(グローバルビジネス可能性調査事業)</p> <p>イ 業界別海外セミナー</p> <p>ウ 海外市場調査・個別展示会出展支援</p> <p>エ 海外集団出展</p> <p>オ 貿易エキスパート活用(海外専門家サポートサービス)</p>																				
事業実績	<p>海外展開に向けた企業の取組状況を下記の4段階に整理し、段階に応じた適切な支援を実施</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="width: 20%;"> <p>01 海外未展開</p>  <p>海外展開が可能なのかかわからない企業</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>02 取引準備</p>  <p>海外販路を持ちたいが準備の仕方が分からない企業</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>03 販路開拓</p>  <p>海外展開の準備はできているので商談したい企業</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>04 販路拡大</p>  <p>海外展開済みの企業</p> </div> </div>																				
	<p>ア 海外輸出企業可能性発掘調査(グローバルビジネス可能性調査事業)(01)</p> <p>海外未展開企業を対象とした海外展開の可能性分析や事業化計画策定支援</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>支援</td> <td>リストアップ</td> <td>ヒアリング</td> <td>事業化計画策定</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>311社</td> <td>37社</td> <td>5社</td> </tr> </table>										支援	リストアップ	ヒアリング	事業化計画策定	件数	311社	37社	5社			
	支援	リストアップ	ヒアリング	事業化計画策定																	
	件数	311社	37社	5社																	
	<p>イ 業界別海外セミナー(01~02)</p> <p>地場産業に特化し、業界別に海外展開に必要な情報を提供</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>開催日</th> <th>セミナー名</th> <th>述べ参加者数</th> </tr> <tr> <td>12月8日</td> <td>米国市場チャレンジセミナー</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>1月15, 29日</td> <td>化学関連企業様限定 連載セミナー輸出力を強化する～規制対応から海外パートナー選定まで～</td> <td>37</td> </tr> </table>										開催日	セミナー名	述べ参加者数	12月8日	米国市場チャレンジセミナー	72	1月15, 29日	化学関連企業様限定 連載セミナー輸出力を強化する～規制対応から海外パートナー選定まで～	37		
開催日	セミナー名	述べ参加者数																			
12月8日	米国市場チャレンジセミナー	72																			
1月15, 29日	化学関連企業様限定 連載セミナー輸出力を強化する～規制対応から海外パートナー選定まで～	37																			
 <p>米国市場チャレンジセミナー</p>					 <p>輸出力強化化学セミナー</p>																
<p>ウ 海外市場調査・個別展示会出展支援(03~04)</p> <p>県内中小企業者の海外展開を目的とした展示会出展及び市場調査に対し、事業実施に要する経費の一部を補助</p> <p>(1)補助制度(コース)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>コース</th> <th>市場調査</th> <th>展示会</th> <th>市場調査+展示会</th> </tr> <tr> <td>補助限度額(補助率)</td> <td>500千円(1/2)</td> <td>1,000千円(1/2)</td> <td>1,500千円(1/2)</td> </tr> </table> <p>(2)事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>件数</th> <th>確定額</th> </tr> <tr> <td>23</td> <td>11,910千円</td> </tr> </table>										コース	市場調査	展示会	市場調査+展示会	補助限度額(補助率)	500千円(1/2)	1,000千円(1/2)	1,500千円(1/2)	件数	確定額	23	11,910千円
コース	市場調査	展示会	市場調査+展示会																		
補助限度額(補助率)	500千円(1/2)	1,000千円(1/2)	1,500千円(1/2)																		
件数	確定額																				
23	11,910千円																				

エ 海外集団出展(03~04)

展示会名	出展企業数	開催期間	商談数
NY NOW WINTER 2026 MARKET	10社	R8.2.1~2.3	57件



事業
実績

オ 貿易エキスパート活用(海外専門家サポートサービス)

海外展開に関する相談内容に応じて専門家を紹介及び派遣、助言・指導を実施。

- ・ 支援企業数 3社
- ・ 延べ派遣回数 13回

対象事業者	派遣専門家の専門分野
製造業	新規販路開拓
製造業	現地代理店の選定、輸出規制
製造業	新規販路開拓

評価
指標

指標名	区分	R5	R6	R7
【ア】計画書 策定件数	計画値	-	-	5
	結果値	-	-	5
【イ】開催件数・ 延べ参加者数	計画値	-	-	2・40
	結果値	-	-	2・109
【ウ】補助金 採択件数	計画値	-	-	15
	結果値	-	-	23
【エ】集団出展 出展社数	計画値	5	5	10
	結果値	コロナ禍により中止	8	10
【オ】専門家 派遣件数	計画値	-	-	17
	結果値	-	-	3

評価と
今後の取組

- 【ア】海外未展開企業の情報を収集し、事業化計画策定まで支援した。今後は当該計画に基づく事業化に向けた支援を継続するとともに、他企業に対する計画策定支援も実施していく。
- 【イ】これまでは汎用的な海外ビジネスに関する情報提供が主であったが、業界に特化したセミナーを実施することで、より具体的に情報を提供した。今後は企業ニーズを把握し、より効果的なテーマ設定のもと開催していく。
- 【ウ】市場調査及び出展に係る経費を補助対象とし、企業の海外展開を支援する制度とした。今後は、企業の海外展開をより効果的に支援できるよう、「市場調査」「展示会出展」の区分を撤廃し、交付限度額を上げるなど、支援内容の充実を図っていく。
- 【エ】参加企業全社が初出展であり、米国市場における新たな販路開拓につながった。今後は、県内企業のニーズに適した展示会の選定を行い、出展効果の向上を図っていく。
- 【オ】目標値には届かなかったが、派遣先企業において課題解決につながる成果が得られた。【ア】の事業で得た企業情報も活用し、課題解決支援の更なる充実につなげていく。

事業名	11 債権管理事業																								
R7実績額	4,286	財源内訳	国	—	県	—	事業収入	3,806	その他収入	480															
事業内容	設備資金貸付、設備貸与に係る債権回収																								
事業実績	<p>回収状況</p> <p>未収債権回収額:3,805,728円</p> <p>* 回収等額には、回収不能による償却処分額(貸付3,223,887円、貸与7,915,310円)を含む。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">未収債権の状況</th> <th></th> <th>令和7年3月末残額</th> <th>令和7年度回収等額</th> <th>令和8年3月末残額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 設備資金貸付</td> <td></td> <td>3,223,887円 (1件)</td> <td>3,223,887円 (1件)</td> <td>0円 (0件)</td> </tr> <tr> <td>II 設備貸与</td> <td></td> <td>170,894,025円 (19件)</td> <td>11,721,038円 (13件)</td> <td>159,172,987円 (13件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備資金貸付：貸付実績 374,778,000円 35件 (H12～H15年度) 設備貸与：貸与実績 17,185,000,000円 1,978件 (内、第1種 15,579,000,000円 1,794件 (S46～H14年度) (内、第2種 1,606,000,000円 184件 (S48～H11年度) 										未収債権の状況		令和7年3月末残額	令和7年度回収等額	令和8年3月末残額	I 設備資金貸付		3,223,887円 (1件)	3,223,887円 (1件)	0円 (0件)	II 設備貸与		170,894,025円 (19件)	11,721,038円 (13件)	159,172,987円 (13件)
	未収債権の状況		令和7年3月末残額	令和7年度回収等額	令和8年3月末残額																				
I 設備資金貸付			3,223,887円 (1件)	3,223,887円 (1件)	0円 (0件)																				
II 設備貸与		170,894,025円 (19件)	11,721,038円 (13件)	159,172,987円 (13件)																					
評価と今後の取組	顧問弁護士に相談の上、請求・時効管理等の未収債権管理を適切に行い、未収債権の回収に引き続き取り組んでいく。																								

事業名	12 わかやま産業技術振興事業 (1)技術研修事業										
R7実績額	1,999	財源内訳	国	—	県	—	負担金	468	その他	1,531	
事業内容	ア 企業における人材育成のため、ものづくり人材育成研修の開催 イ (子供向け)夏休みおもしろ科学の実験工作教室の開催(和歌山高専との共催)										
事業実績	ア ものづくり人材育成研修(4講座)(一部自己負担)										
	開催月		内容						修了者数		
	6月		ものづくり基礎講座(3日間)						24		
	7月		付加価値向上のための現場改善スキルアップ研修(3日間)						17		
	8、9月		数値を見える化 現場のコスト管理研修(3日間)						18		
	10月		人と組織を動かす!リーダー養成研修(3日間)						18		
			計						77		
											
	<p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 県内製造企業等を対象とし、グループディスカッション等を交えて講座内容を自社に置き換えて討論等を行うことにより、生産性向上の手法・知識を効果的に習得できる講座を開催できた。 										
	イ 夏休みおもしろ科学の実験工作教室(4会場)										
開催日		開催場所						参加者数			
8月21日(AM)		フォルテワジマ6階フロンティアセンター(和歌山市)						13			
8月21日(PM)		フォルテワジマ6階フロンティアセンター(和歌山市)						14			
8月27日		ソラミル(串本町)						14			
8月28日		紀南文化会館(田辺市)						14			
		計						55			
											
<p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 和歌山高専教員の指導のもと、太陽光のエネルギーで発電し動くロボット『ロボビット』を様々なタイプに組み換え、参加者の子どもたちが科学やものづくりの面白さを体験する教室を開催した。 											
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7						
	【ア】ものづくり人材育成研修参加者人数 【イ】おもしろ科学の実験工作教室申込者数	計画値	【ア】定員 各講座30×6=180名 【イ】定員 60名(4会場)	【ア】定員 各講座30×6=180名 【イ】定員 60名(4会場)	【ア】定員 各講座30×4=120名 【イ】定員 60名(4会場)						
		結果値	【ア】参加者 6講座合計136名 【イ】申込者 115名(4会場)	【ア】参加者 6講座合計220名 【イ】申込者 102名(4会場)	【ア】参加者 4講座合計77名 【イ】申込者 82名(4会場)						
評価と今後の取組	<p>【ア】ものづくり人材育成研修については、従前からニーズのあった部下指導・コミュニケーション研修を実施し、好評のうちに終了した。今後も企業のニーズを吸い上げながら、講座内容等を工夫していく。</p> <p>【イ】おもしろ科学の実験工作教室については、例年申込者の多い和歌山会場を2回開催した。今後も広く県内の子ども達が科学に興味を持つきっかけとなるように実施していく。</p>										

事業名	12 わかやま産業技術振興事業 (2) 専門技術研究会事業																														
R7実績額	257	財源内訳	国	—	県	—	負担金	—	その他	257																					
事業内容	様々な産業分野における最新の専門技術の普及と参加企業相互の情報交換を目的とした、大学・工業高等専門学校・公設試の研究者が主宰する専門技術研究会の運営費の一部を補助																														
事業実績	<p>○ 実施状況(3件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>研究会名称</th> <th>開催回数</th> <th>補助金額(円)</th> <th>補助率</th> <th>補助限度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境技術研究会</td> <td>3</td> <td>27,742</td> <td rowspan="3">2/3以内</td> <td rowspan="3">20万円</td> </tr> <tr> <td>樹脂産業研究会</td> <td>4</td> <td>129,096</td> </tr> <tr> <td>海の会議</td> <td>4</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> <td>256,838</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										研究会名称	開催回数	補助金額(円)	補助率	補助限度	環境技術研究会	3	27,742	2/3以内	20万円	樹脂産業研究会	4	129,096	海の会議	4	100,000	計	11	256,838		
	研究会名称	開催回数	補助金額(円)	補助率	補助限度																										
環境技術研究会	3	27,742	2/3以内	20万円																											
樹脂産業研究会	4	129,096																													
海の会議	4	100,000																													
計	11	256,838																													
	 <p>研究会の様子</p> <p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 各研究会ともに多くの企業が参画し、最新の専門技術の動向や会員相互の情報交換により、共同研究や事業提案など、産学官連携の機会を得た。 専門知識に関する情報交換だけでなく、現場のニーズを直接聞いたり、研究会と同様のテーマを先駆的に実施した企業から講演を聞くなど、実践的な活動が目立った。 																														
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7																										
	実施件数	計画値	5件	5件	5件																										
		結果値	6件	4件	3件																										
評価と今後の取組	各研究会では、多くの方が参加し活発な研究活動を行った。より多様な研究テーマに対応すべく令和6年度同様に5研究会の計画としたが、令和7年度においては3研究会の実施となっており、引き続き、新たな研究会の立ち上げを含め、活動の支援を行う。																														

事業名	12 わかやま産業技術振興事業 (3)情報提供事業																																																						
R7実績額	1,096	財源内訳	国	—	県	—	負担金	—	その他	1,096																																													
事業内容	ア 産業振興サポートメール イ 情報メディア「WAKA-CHEER(ワカチア)」																																																						
事業実績	ア 産業振興サポートメール 和歌山県内事業者等に対して、補助金やセミナー等の支援施策に関する情報提供を行った。 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>サポートメール登録件数(毎週木曜日配信)</td> <td>2,856件</td> </tr> </table>										サポートメール登録件数(毎週木曜日配信)	2,856件																																											
	サポートメール登録件数(毎週木曜日配信)	2,856件																																																					
イ 「知る」のアップデートができるビジネスメディア「WAKA-CHEER(ワカチア)」 和歌山県内事業者等を対象に、財団や国・県などの支援施策、経営に役立つ情報等を分かりやすく発信する公式ビジネスメディア「WAKA-CHEER(ワカチア)」を運営し、事業者の課題解決と成長を支援した。 <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>ケーススタディ掲載企業 13社</td> <td>コラム公開件数</td> <td>51件</td> </tr> <tr> <td>1 セイカ株式会社</td> <td>インフォメーション公開件数</td> <td>89件</td> </tr> <tr> <td>2 株式会社メイワ</td> <td>レポート公開件数</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>3 株式会社伊藤農園</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 株式会社北山正積商店</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 株式会社クスベ産業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 株式会社TOA</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 湯浅醤油有限会社</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 株式会社エイワテック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 株式会社玉林園</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 株式会社有田川</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 NOI</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 むちころファーム</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13 株式会社客殿</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>CASE STUDY 事例紹介 企業は「認知のノウハウ」が詰まったインタビュー</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>ホームページアクセス件数(年度計)</td> <td>290,690件</td> </tr> </table> <p>また、LINE配信を活用して週1~2回、募集情報や県内企業の事例紹介等のコンテンツをタイムリーに配信し、事業者の情報収集と事業の活用促進を図った。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>LINE友達登録 募集中</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>LINE友達登録数</td> <td>1,060件</td> </tr> </table>										ケーススタディ掲載企業 13社	コラム公開件数	51件	1 セイカ株式会社	インフォメーション公開件数	89件	2 株式会社メイワ	レポート公開件数	36件	3 株式会社伊藤農園			4 株式会社北山正積商店			5 株式会社クスベ産業			6 株式会社TOA			7 湯浅醤油有限会社			8 株式会社エイワテック			9 株式会社玉林園			10 株式会社有田川			11 NOI			12 むちころファーム			13 株式会社客殿			ホームページアクセス件数(年度計)	290,690件	LINE友達登録数	1,060件
ケーススタディ掲載企業 13社	コラム公開件数	51件																																																					
1 セイカ株式会社	インフォメーション公開件数	89件																																																					
2 株式会社メイワ	レポート公開件数	36件																																																					
3 株式会社伊藤農園																																																							
4 株式会社北山正積商店																																																							
5 株式会社クスベ産業																																																							
6 株式会社TOA																																																							
7 湯浅醤油有限会社																																																							
8 株式会社エイワテック																																																							
9 株式会社玉林園																																																							
10 株式会社有田川																																																							
11 NOI																																																							
12 むちころファーム																																																							
13 株式会社客殿																																																							
ホームページアクセス件数(年度計)	290,690件																																																						
LINE友達登録数	1,060件																																																						
評価指標	指標名	R5	R6	R7																																																			
	HPユーザー数	63,629	78,450	110,342																																																			
	HPユーザー数対前年度増加率	—	123%	141%																																																			
	HPアクセス数	241,569	291,198	290,690																																																			
	HPアクセス数対前年度増加率	—	121%	100%																																																			
評価と今後の取組	令和6年8月に開設したWAKA-CHEER(ワカチア)の運用開始以降、財団ホームページ全体のユーザー数は着実に増加し、情報メディアとしての認知度も高まりつつある。今後もワカチアLINE登録者向けのアンケート結果を踏まえ、コンテンツの充実及び操作性の向上を図るとともに、事業者目線の有益な情報発信に努め、財団活動の認知拡大や事業活用を促進することで、事業者支援につなげるよう取り組んでいく。																																																						

事業名	12 わかやま産業技術振興事業 (4)技術交流促進事業									
R7実績額	1,229	財源内訳	国	—	県	1,229	負担金	—	その他	—
事業内容	<p>ア 産学官連携並びに人的交流の促進を図るとともに、共同研究・技術移転への進展を支援 わかやまテクノ・ビジネスフェアの開催</p> <p>イ 和歌山大学・近畿大学と県内情報サービス関連企業との産学官連携を推進するため、情報サービスに係る研究成果発表会を開催し、最新の技術と知識の普及を実施</p>									
事業実績	<p>ア 「第34回わかやまテクノ・ビジネスフェア ～わかやま発技術シーズ発表会～」</p> <p>県内の大学や高等専門学校・公設試験研究機関等における最新の研究成果や技術ノウハウ等のシーズを県内企業にご覧いただき、産・学・官連携等の構築による新産業の創出を目的として開催</p> <p>開催日 令和7年11月25日(火) 参加者数 101人(産54、学12、官35) 開催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基調講演: 破壊的新規事業の起こし方 講師: 玉田 俊平太氏 関西学院大学イノベーション・システム研究センター長 兼 文部科学省科学技術・学術政策研究所客員研究官 兼 一橋大学経済学研究科客員研究員 ○ 技術シーズ発表会・ポスターセッション 									
	 <p style="text-align: center;">基調講演</p>		 <p style="text-align: center;">基調講演</p>		 <p style="text-align: center;">技術シーズ発表</p>		 <p style="text-align: center;">ポスターセッション</p>			
<p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演の後、県内企業や研究機関による技術シーズ発表やポスターセッションなどを行い、産学官連携を推進し、各機関の強みを活かした協働の話が前向きに進んでいる。なお、昨年度実施したWEB配信によるハイブリッド開催については、参加者が少なかったことから実施しなかった。 										

事業
実績

イ 成果発表会
開催状況(2回)

開催日	発表会等名	参加者数
12月11日	若手研究者研究成果発表会	35
3月2日	大学院生成果発表会	55

<令和7年度成果>

- 各発表会において、最新の技術等について参加者への普及を図った。
(発表事例)

若手研究者研究成果発表会

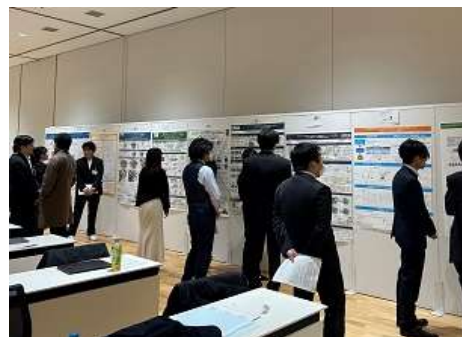
- 「非医療用超音波画像装置におけるプローブ操作支援と脂肪厚・筋肉厚の自動計測の検討」
近畿大学生物理工学部 生命情報工学科 准教授 篠原 寿広 氏
- 「人の内面状態を理解する対話システムの創出 ～言語・音声・表情・生体情報の統合による感情分析～」
和歌山大学システム工学部 情報学領域 講師 堅田 俊 氏
- 「強化学習とフロッピングに基づいたロボット群移動制御」
和歌山大学システム工学部 情報学領域 講師 久世 尚美 氏
- 「ペロブスカイト材料が示すインクジェットプロセスの可能性」
紀州技研工業株式会社 開発本部 課長 家永 隆史 氏

大学院生成果発表会

- 和歌山大学システム工学部 情報系
「類似コードを有するメソッドの削除に関する実証分析」 他3件
- 和歌山大学システム工学部 メカトロニクス系
「超音波光弾性法による超音波の可視化」 他8件
- 近畿大学生物理工学部
「ボトムアップ注意によって誘導されるマイクロサッカー頻度の解析」 他9件



若手研究者研究成果発表会



大学院生成果発表会

評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7
	【ア】 来場者数	計画値		100	100
結果値			126	165	101
【イ】 参加者数	計画値		各40名	各40名	各40名
	結果値		若手33名 院生49名	若手30名 院生58名	若手35名 院生55名
評価と今後の取組	<p>【ア】企業との連携に強い関心を持つ大学等の研究機関や財団の支援事業を活用した企業による発表に興味のある方に多数来場いただいた。引き続き、本ビジネスフェアを契機とした産学官連携による新技術の開発や新産業の創出等県内企業によるイノベーションを促進する。</p> <p>【イ】県内若手研究者の研究成果発表の場を提供している。引き続き、若手研究者と企業側参加者の双方にとって有益な発表会となる、活発な意見交換の場を提供していく。</p>				

事業名	12 わかやま産業技術振興事業 (5)企業交流促進事業									
R7実績額	1,187	財源内訳	国	—	県	—	負担金	1,060	その他	127
事業内容	技術者の交流を深め、見識を高めることにより、地域産業の技術向上を図ることを目的としたテクノサロン(講演・県外視察等)を開催									
事業実績	開催状況(年4回開催)									
	開催回	開催内容								参加者数
	第188回 令和7年 6月12日	【講演】ビジネスの未来を切り拓く ～大企業の参謀が語る「事業展開の実際」～ ニデック株式会社元副社長 大西 徹夫氏 【対談、意見交換会】								14
	第189回 令和7年 9月25日	【講演】動き出したDX ～これからの企業活動に求められること～ 株式会社日立製作所AI&ソフトウェアサービスビジネス ユニット GX事業本部 本部長 竹島 昌弘氏 【県内企業発表】 高伸長／高柔軟FPCの新価値 ～新規事業として取り組みたいこと～ 太洋テクノレックス(株) 研究開発部部长 高垣 宏氏 小西化学工業(株) GXの取組み 小西化学工業(株) 理事 技術部部长 兼 エンジニアリング 部部长 津田 吾一氏 【交流会、意見交換会】								11
	第190回 令和7年 10月24日	【講演】半導体業界の展望と研究者のこれから ～研究者、そして教育者として思うこと～ 大阪公立大学 大学院工学研究科 教授 堀邊 英夫氏 【県内企業発表】 製薬企業の事業継続 ～漢方生薬製剤 開発・製造企業の挑戦～ 剂盛堂薬品(株) 代表取締役 高橋 良直氏 三木理研工業の取組み 三木理研工業(株) 参与 角元 正人氏 【交流会、意見交換会】								14
	第191回 令和7年 11月7日	【県外視察】 ・株式会社ダイセル姫路製造所網干工場								23
	延べ参加者数								62	
	<p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回多方面から講師を招き情報提供を行うとともに、県外工場視察を実施した。令和7年度からは、参加会員から取組状況について発表いただいた。 									
										
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7					
	参加者数		計画値	120名	80名	80名				
			結果値	117名	57名	62名				
評価と今後の取組	令和7年度も情報交換をより活発に行うために、県外への工場視察や座談会を取り入れるなど参加企業のニーズに対応できるよう実施した。引き続き、テクノサロン・賛助会員を中心に県内企業の横の繋がりを深め、企業のニーズを踏まえて取り組んでいく。									

事業名	13 中小企業知的財産戦略支援事業																											
R7実績額	3,898	財源内訳	国	3,898	県	—	負担金	—	その他	—																		
事業内容	和歌山県内中小企業者による諸外国での事業展開に重要な産業財産権(特許・実用新案・意匠・商標)の取得に向けた外国出願を支援																											
事業実績	○ 補助対象等																											
	補助対象	特許、実用新案、意匠、商標及び冒認対策商標の外国特許庁への出願																										
	補助率及び上限額	補助対象経費の1/2以内 1企業に対する上限額 : 300万円 1出願に対する上限額 : 特許 150万円 実用新案・意匠・商標 60万円 冒認対策商標 30万円																										
補助対象経費	外国特許庁出願費用、現地代理人費用、国内代理人費用、翻訳費用																											
<令和7年度成果>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>延べ出願国数</th> <th>企業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特許</td> <td>1か国</td> <td>小畑産業株式会社</td> </tr> <tr> <td>特許</td> <td>2か国</td> <td>株式会社大和化学工業所</td> </tr> <tr> <td>特許</td> <td>3か国</td> <td>スガイ化学工業株式会社</td> </tr> <tr> <td>商標</td> <td>3か国×2件</td> <td>有限会社紀州高田果園</td> </tr> <tr> <td>商標</td> <td>2か国×2件</td> <td>初桜酒造株式会社</td> </tr> </tbody> </table>											種類	延べ出願国数	企業名	特許	1か国	小畑産業株式会社	特許	2か国	株式会社大和化学工業所	特許	3か国	スガイ化学工業株式会社	商標	3か国×2件	有限会社紀州高田果園	商標	2か国×2件	初桜酒造株式会社
種類	延べ出願国数	企業名																										
特許	1か国	小畑産業株式会社																										
特許	2か国	株式会社大和化学工業所																										
特許	3か国	スガイ化学工業株式会社																										
商標	3か国×2件	有限会社紀州高田果園																										
商標	2か国×2件	初桜酒造株式会社																										
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7																							
	補助金実績額	計画値	5,000千円	6,448千円	7,200千円																							
結果値		4,732千円	6,005千円	3,804千円																								
評価と今後の取組	令和7年度の実績額は3,804千円と計画額を下回る結果となったが、県内企業の海外事業展開に伴い、外国出願への必要性が高まっていることから、令和8年度も県内企業の海外事業展開に寄与できるよう、引き続き周知広報を行っていく。																											

事業名	14 地域活性化雇用創造プロジェクト事業																																																													
R7実績額	35,342	財源内訳	国	—	県	35,342	負担金	—	その他	—																																																				
事業内容	厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」の採択を受けた和歌山県から事業(一部を除く)を受託し、安定的かつ良質な雇用の創出を目的としたDX推進による企業経営力の強化を支援																																																													
事業実績	<p>実施内容の概要</p> <p>○ わかやま人材確保・育成支援プロジェクト運営協議会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>出席者数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>4月24日</td> <td>17名</td> <td>R6年度実施事業実績報告 R7年度事業計画の承認</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>12月22日</td> <td>17名</td> <td>R7年度進捗状況の報告</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ DXセミナー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回DXセミナー</td> <td>5月28日</td> <td>117名</td> </tr> <tr> <td>第2回DXセミナー</td> <td>7月1日</td> <td>115名</td> </tr> <tr> <td>第3回DXセミナー</td> <td>7月23日</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td>第4回DXセミナー</td> <td>9月30日</td> <td>100名</td> </tr> <tr> <td>第5回DXセミナー</td> <td>10月28日</td> <td>63名</td> </tr> </tbody> </table>  <p>○ わかやま生産性向上スクール</p> <p>① 現場カイゼン講習 令和7年6月27日～令和7年12月19日(隔週計14日) 事業報告会 令和7年12月12日、15日、17日 修了式 令和7年12月19日 参加企業:6社 参加人数:24名</p> <p>② 経営目標実行会計セミナー</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <td>令和8年2月10日</td> </tr> <tr> <th>開催場所</th> <td>和歌山市中央コミュニティセンター</td> </tr> <tr> <th>参加者数</th> <td>44名</td> </tr> </thead> </table> <p><令和7年度成果></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業参加企業数</td> <td>802</td> <td>980</td> <td>122%</td> </tr> <tr> <td>事業参加人数</td> <td>1,068</td> <td>1,305</td> <td>122%</td> </tr> <tr> <td>良質な雇用創出人数</td> <td>292</td> <td>333</td> <td>114%</td> </tr> </tbody> </table>											開催日	出席者数	内容	第1回	4月24日	17名	R6年度実施事業実績報告 R7年度事業計画の承認	第2回	12月22日	17名	R7年度進捗状況の報告		開催日	参加者数	第1回DXセミナー	5月28日	117名	第2回DXセミナー	7月1日	115名	第3回DXセミナー	7月23日	51名	第4回DXセミナー	9月30日	100名	第5回DXセミナー	10月28日	63名	開催日	令和8年2月10日	開催場所	和歌山市中央コミュニティセンター	参加者数	44名		目標値	実績値	達成率	事業参加企業数	802	980	122%	事業参加人数	1,068	1,305	122%	良質な雇用創出人数	292	333	114%
		開催日	出席者数	内容																																																										
第1回	4月24日	17名	R6年度実施事業実績報告 R7年度事業計画の承認																																																											
第2回	12月22日	17名	R7年度進捗状況の報告																																																											
	開催日	参加者数																																																												
第1回DXセミナー	5月28日	117名																																																												
第2回DXセミナー	7月1日	115名																																																												
第3回DXセミナー	7月23日	51名																																																												
第4回DXセミナー	9月30日	100名																																																												
第5回DXセミナー	10月28日	63名																																																												
開催日	令和8年2月10日																																																													
開催場所	和歌山市中央コミュニティセンター																																																													
参加者数	44名																																																													
	目標値	実績値	達成率																																																											
事業参加企業数	802	980	122%																																																											
事業参加人数	1,068	1,305	122%																																																											
良質な雇用創出人数	292	333	114%																																																											
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7																																																									
評価と今後の取組	事業参加/社・人 (アウトプット)	計画値	1,798社・人	1,803社・人	1,870社・人																																																									
		結果値	2,668社・人	2,540社・人	2,285社・人																																																									
	雇用創出人数 (アウトカム)	計画値(良質な雇用)	153人	156人	292人																																																									
		結果値	193人	193人	333人																																																									
評価と今後の取組	県内企業がDXにより企業の経営力を強化することで、安定的かつ良質な雇用を創出することを目的にセミナーやDX推進員の派遣、相談受付などを実施し、KPIである雇用創出目標も達成することができた。令和8年度も引き続き良質な雇用を目指し、相談対応とセミナーにより、DX推進を行っていく。																																																													

事業名	15 成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)																									
R7実績額	71,914	財源内訳	国	71,914	県	—	負担金	—	その他	—																
事業内容	中小企業者等が大学・公設試等と連携して行う、研究開発及びその事業化に向けた取組を最大3年間支援する																									
事業実績	○ 実施状況(財団:事業管理機関)																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>テーマ</th> <th>構成機関数</th> <th>補助額(千円)</th> <th>事業期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大容量蓄電池「レドックスフロー電池」向け非フッ素系電解質膜の開発</td> <td>2</td> <td>78,449 (1年目確定:14,281) (2年目確定:33,094) (3年目確定:31,074)</td> <td>令和5～ 令和7年度</td> </tr> <tr> <td>イオン液体蒸気精製法により有機EL材料を精製する工業スケール装置の研究開発</td> <td>2</td> <td>37,328 (1年目確定:9,325) (2年目予定:18,141) (3年目予定:9,862)</td> <td>令和7～ 令和9年度</td> </tr> <tr> <td>チップレットデバイス組み立て工程で発生する小容量放電の放電発生位置の特定技術の開発</td> <td>2</td> <td>72,067 (1年目確定:31,515) (2年目予定:28,562) (3年目予定:11,990)</td> <td>令和7～ 令和9年度</td> </tr> </tbody> </table>										テーマ	構成機関数	補助額(千円)	事業期間	大容量蓄電池「レドックスフロー電池」向け非フッ素系電解質膜の開発	2	78,449 (1年目確定:14,281) (2年目確定:33,094) (3年目確定:31,074)	令和5～ 令和7年度	イオン液体蒸気精製法により有機EL材料を精製する工業スケール装置の研究開発	2	37,328 (1年目確定:9,325) (2年目予定:18,141) (3年目予定:9,862)	令和7～ 令和9年度	チップレットデバイス組み立て工程で発生する小容量放電の放電発生位置の特定技術の開発	2	72,067 (1年目確定:31,515) (2年目予定:28,562) (3年目予定:11,990)	令和7～ 令和9年度
	テーマ	構成機関数	補助額(千円)	事業期間																						
	大容量蓄電池「レドックスフロー電池」向け非フッ素系電解質膜の開発	2	78,449 (1年目確定:14,281) (2年目確定:33,094) (3年目確定:31,074)	令和5～ 令和7年度																						
イオン液体蒸気精製法により有機EL材料を精製する工業スケール装置の研究開発	2	37,328 (1年目確定:9,325) (2年目予定:18,141) (3年目予定:9,862)	令和7～ 令和9年度																							
チップレットデバイス組み立て工程で発生する小容量放電の放電発生位置の特定技術の開発	2	72,067 (1年目確定:31,515) (2年目予定:28,562) (3年目予定:11,990)	令和7～ 令和9年度																							
※上記構成機関には財団含まず、補助金額には財団含む。																										
<p>「中小企業の特定制のつくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」を踏まえた研究開発等を対象として支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象分野 : 「中小企業の特定制のつくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」に基づく特定制のつくり基盤技術12分野 補助額等 : 2/3以内、3年間9,750万円以内 期間 : 3年以内 <p><令和7年度成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度採択の継続テーマ1件に加え、新規テーマ2件が採択され、計画に基づき研究開発を実施した。 																										
評価指標	指標名	区分	R5	R6	R7																					
	支援件数	計画値	1	1	1																					
結果値		新規1 既存1	既存1	新規2 既存1																						
評価と今後の取組	引き続き、継続テーマの案件が事業を遂行できるよう各研究等実施機関をサポートし、研究開発を着実に実施、事業化へ向けた支援を行っていく。 また、令和8年度公募事業に向けて3件の新規プロジェクトの申請支援を行っていく。																									